

目標達成計画

事業所名 グループホーム社の小径

作成日：令和 4年 1月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かつたり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	より良いサービスを提供していきたいという事業所の考え方伝えながら、今後も家族の思いを引き出し受け止める働きかけを期待したい。	ご家族が意見や希望を言いやすい環境作りをする。	施設内での行事等、様子がわかるようなおたよりを作成する。ご意見も伺えるようなお手紙も同封し、無記名でも返送できるようにしてご家族がご希望などを言いやすいようにする。	12ヶ月
2	35	避難誘導が速やかに行えるよう自主訓練の回数を重ねていただきたい。	災害時に利用者、職員が安全に避難できるよう、定期的な訓練を実施する。	国や町からの指導に基づき、自主訓練を3か月に1回程度実施する。	6ヶ月
3	49	花見や買い物などの計画について、個別での取り組みも念頭に検討してはいかがか。	コロナの感染者数が落ち着いてきたら、個別にご希望を伺い計画を立てる。	コロナの感染者数が増えてきてしまっているので、すぐに実施するのは難しいが状況を見ながら検討したい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。